

## 熊本市と熊本市内の民間企業が「災害時における井戸水の提供に関する協定」を締結しました。

多くの育水会会員企業の皆さまにおかれましては、地震後の地下水に関するアンケート調査・ヒアリング調査にご協力いただきありがとうございました。

また、昨年の熊本地震の際には、多くの会員企業の皆さまから地域の方々への地下水提供なども含めて多くのご支援をいただき、ありがとうございました。

今回の調査結果等に基づき、平成29年5月8日、熊本市と地下水を利用する熊本市内の民間企業50社の間で「災害時における井戸水の提供に関する協定」が締結されました。

今後、他市町村においてもこのような災害時の地下水利用についての協力体制の構築がすすむことを期待しております。



## 平成29年4月16日(日)、 「水の国くまもと」リレー セミナーに参加しました。

平成28年の熊本地震で得た教訓や復興する熊本を姿を全国に発信するために、熊本県復興祈念シンポジウムが開催されました。その関連行事である「水の国くまもと」リレーセミナーにおいて、当財団の職員が、地震後に実施したアンケート調査の内容と、災害時の地下水利用についての課題・教訓について発表しました。

今後も熊本の地下水について情報発信を行い、多くの方からご意見をいただきながら、地下水保全に取り組んでまいります。



# くまもと育水会 Kumamoto Clear Water Alliance

vol.11

発行日：平成29年7月14日

## 水の日記念シンポジウム

～かけがえのないくまもとの地下水を未来に～

豊かな地下水の恩恵を受ける「水の国くまもと」。当たり前にあるものと思っていた水が、平成28年熊本地震ではあらためて大切なものであると気づかされました。

この地下水を未来に引き継いでいくために、現在の地下水の状況や、水の恩恵、地下水保全の取り組みについて情報発信をするために「水の日記念シンポジウム」を開催いたします。

リレー講演会として、「水から学ぶ ～熊本地震を経験し、改めて思う水の大切さ～」をテーマに3人の方に講演いただきます。

たくさんのご参加をお待ちしております。

**日時** 平成29年8月3日(木) 13時30分から15時30分

**場所** 熊本ホテルキャッスル 2階キャッスルホール

**内容** リレー講演会他

**テーマ** 「水から学ぶ～熊本地震を経験し、改めて思う水の大切さ～」

**【講演者】**

「震災を越えて～未来へつなぐ熊本の地下水～」

大西一史(公財)くまもと地下水財団理事長

「熊本の豊かな水資源について」

郡司拓哉氏(テレビ熊本アナウンサー 気象予報士)

「熊本地震による地下水への影響と今後について」

嶋田純氏(熊本大学名誉教授)

**参加費** 無料 ※参加希望の方は、財団事務局までご連絡ください。



大西 一史



郡司 拓哉氏



嶋田 純氏

## 平成29年2月から6月末までに、 あらたに賛助会にご加入いただきました

### 会員の皆様をご紹介します

#### ▼企業・団体

- |                                |                 |                |                |
|--------------------------------|-----------------|----------------|----------------|
| 1 医療法人朋岳会                      | 9 株式会社中央自動車学校   | 19 医療法人社団悠愛会   | 27 佐多石油株式会社    |
| 2 医療法人山部会                      | 10 学校法人熊本マリスト学園 | 20 医療法人社団上野会   | 28 熊本県花き事業協同組合 |
| 3 社会福祉法人聖嬰会<br>亀山内科リハビリテーション病院 | 11 株式会社昭電社      | 熊本博愛病院         | 29 有限会社うめはら総業  |
| 4 株式会社ジョイント<br>イエズスの聖心病院       | 12 株式会社C・L・S    | 21 中園化学株式会社    | ▼個人            |
| 5 北川製館有限会社                     | 13 白鷺電気工業株式会社   | 22 西日本食品工業株式会社 | 嶋村悦郎           |
| 6 合資会社丸小ホテル                    | 14 農林中央金庫熊本支店   | 23 小山産業有限会社    |                |
| 7 株式会社レッド・キャベツ                 | 15 医療法人社団恵生会    | 24 丸本本店工場      |                |
| 8 株式会社南栄開発                     | 16 株式会社三祐       | 25 株式会社エコポート九州 |                |
|                                | 17 株式会社イズミ      | 26 医療法人聖粒会     |                |
|                                | 18 日研工業株式会社     | 慈恵病院           |                |

敬称略

## 「地下水保全顕彰制度」 応募企業募集!

「地下水保全顕彰制度」は、熊本地域の企業・団体の具体的な地下水保全活動やその功績等について顕彰し、諸活動を称賛する制度です。持続可能な地下水利用のために、多くの企業・団体が地下水保全に取り組まれています。この制度によって顕彰され、その取り組みが紹介されることで、多くの方が地下水保全に取り組むきっかけにもつながります。今年度もこの制度へ応募される企業を募集します。詳しくは、当財団までお問合せいただくか、HPをご覧ください。

#### 応募メリット

- 企業・団体の社会貢献活動のPR手段として活用できる
- 環境保全に取り組む企業・団体のブランドイメージの向上が図れる
- 将来的な環境保全に対する国際的評価につながる

## ご寄付 いただきました

- 水の守り人株式会社
- 三菱電機株式会社  
パワーデバイス製作所 熊本事業所
- 熊本市水の科学館指定管理者  
公益財団法人熊本市上下水道サービス公社
- 株式会社弘乳舎

(平成28年度分：情報公開にご同意いただいた方のみ掲載)

敬称略

熊本地域の地下水保全のために  
大切にに使わせていただきます。  
ありがとうございました。

## 平成29年度 第1回 通常理事会

平成29年5月15日、熊本ホテルキャッスルにて、「平成29年度第1回通常理事会」を行いました。理事17名、監事2名、合計19名で審議いたしました。全ての議事が原案のとおり承認されました。



- ◆ 議事  
議案第1号 平成28年度事業報告及び決算(案)について  
議案第2号 平成29年度定時評議員会の招集(案)について  
議案第3号 くまもと地下水会議委員の選任(案)について

- ◆ 報告  
報告 1 平成29年度事業に係る職務の執行状況(事業報告)について  
報告 2 定時評議員会への評議員及び役員選任議案の提出について

## 平成29年度 定時評議員会

平成29年5月31日、ANAクラウンプラザホテル熊本ニュースカイトにて、「平成29年度定時評議員会」を行いました。評議員9名、監事1名、合計10名で審議いたしました。全ての議事が原案のとおり承認されました。



- ◆ 議事  
議案第1号 平成28年度決算(案)について  
議案第2号 評議員及び役員選任(案)について

- ◆ 報告  
報告 1 平成28年度事業に係る職務の執行状況(事業報告)について  
報告 2 平成29年度事業計画について  
報告 3 平成29年度予算について  
報告 4 地下水保全顕彰委員会での審査結果について

# 森

# 農

# 街

# +

# 食

## で育む「水の国くまもと」の地下水

生活用水のほぼ100%が地下水でまかなわれている熊本地域。この豊かな地下水を未来に継承していくためには、地域や立場を超えた横断的かつ複合的な取り組みが必要です。ここでは財団の事業と、皆さまにもご参加いただける地下水保全事業を、森・農・街・食の4つのキーワードでご紹介します。

※熊本地域(熊本市、菊池市(旧泗水町・旧旭志村)、宇土市、合志市、大津町、菊陽町、西原村、御船町、嘉島町、益城町、甲佐町)

# 森

Forest

### 森で水を育む～水源かん養林のモデル構築を目指して～

阿蘇郡西原村にある財団所有林“育水の森”。産学官連携により、水源の森の名にふさわしい森づくりを実践しています。

#### 九州大学との連携

森林の水源かん養量(どれだけ水を蓄える(育む)ことができるのか)を科学的に知るために、九州大学と連携して調査を行っています。新たに気象観測器を取り付けたことで、より学術的なデータの蓄積が可能となりました。



#### 日本森林学会での発表

育水の森における活動と隣接する農村・農業との関わりを整理し、鹿児島大学で開催された日本森林学会で発表しました。多様な場で情報発信することによって、多角的な意見やアドバイスを獲得し、森づくりに反映していきます。



#### 林業事業者との連携

経営視点を取り入れた森づくりのため、育水の森の整備で間引いた木(間伐材)は木材市場や木質バイオマス施設に売却します。木を切る業者さんや、市場関係者の方と情報共有しながら、費用対効果を高めた森づくりを行います。



# 食

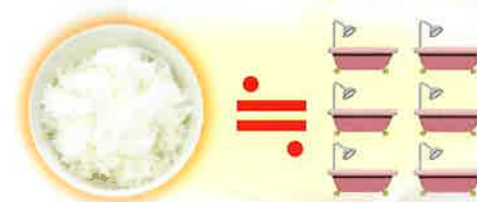
Food

### 食で水を育む～食べて育もう!熊本の地下水～

食べることで地下水保全を実践できる「ウォーターオフセット事業」に取り組んでいます。



「ウォーターオフセット事業」は、誰もが簡単に地下水保全に取り組める事業の一つです。熊本地域の農地は、降った雨を地下に浸透させる重要な役割を担っています。農地で育った農産物や、その加工品、また、農産物を食べて育った畜産物を購入・消費することは、農地を守ることにつながり、ひいては地下水保全につながります。



ごはん1杯分(150g)でお風呂6杯分(1,500ℓ)の地下水が育まれます!

白川中流域(大津町・菊陽町)は、熊本地域の中でも特に地下に水を浸透させる能力が高い地質構造となっています。この地域でごはん1杯分のお米を生産する時の田んぼから地下に浸みこむ水の量を計算すると、約1500ℓの地下水が育まれていることとなります!

#### 熊本地域の農産物を積極的に食べることで地下水保全に取り組みましょう!

財団では今年度も地下水を育むお米の仲介販売や、ウォーターオフセット啓発イベント等を実施していきます。イベント等については随時HPにてご紹介してまいりますのでご確認ください。

# 農

Agriculture

### 農で水を育む～地下水を育む農業を応援しよう!～

農業は熊本の基幹産業であるとともに、地下水を育む農地を保全することは、私たちが利用する地下水にとって大変重要なことです。皆さんも地下水を育む農業を応援しませんか?

#### 水田オーナー制度 田植え

地下水を育むお米づくりに参加する水田オーナー制度事業。6月初旬、7つの企業・団体が大津町真木地区にある田んぼに集まり、田植えを行いました。農業と地下水の関係性を学びながら、同僚や家族との親睦も深めていました。



#### 湛水事業の拡大

休耕中の水田に水を張り地下水をかん養する湛水事業。この事業では、地域住民や農家の皆さんと協議し、効果性と効率性を見すえながら、湛水事業拡大の可能性を見いだします。事業開始は稲刈り後、11月からを予定しています。



#### 水田のかん養効果の調査

水を張った水田からどれだけの水が浸みこんでいくのかを調査することで地下水かん養量を把握し、湛水事業の効果を検証していきます。この調査は専門家のアドバイスをいただき、稲作中や冬期湛水事業中に実施します。



# 街

Town

### 街で水を育む～節水をはじめましょう!～

節水はもちろん、雨水利用でも地下水を保全することができます。街でも取り組める地下水保全をご紹介します。

#### ご存じですか?

降った雨を地下に導く「雨水浸透ます」の設置や、雨樋からの雨水を「雨水貯留タンク」に貯めて利用することで、街でも地下水を育むことが出来るのです。雨水浸透ます・雨水貯留タンクの設置について、補助金を交付している市町村もあります。詳しくは、お住いの市町村の担当部署または、くまもと地下水財団までお問合せください。



#### ～節水をはじめましょう～

7月～8月は一年のうちで水の使用量が増加する時期です。かけがえのない熊本の地下水を未来へつなぐため、節水をこころがけましょう!



お風呂の残り湯で洗濯やお掃除 (1日当たり:50～100ℓの節水)



食器はため洗いしましょう (1日当たり:約83ℓの節水)



歯をみがくときはコップを使用 (1分で約6ℓの節水)